



みぶんと けんいを あじわいます

ダニエル 3章 16~18節

シャデラク、メシャク、アベデ・ネゴはネブカデネザル王に言った。「私 たちはこのことについて、あなたにお答える必要はありません。もし、そうなれば、私 たちの仕える神は、火の燃える炉から 私 たちを救い出すことができます。王よ。神は 私 たちをあなたの手から救い出します。しかし、もしそうでなくても、王よ、ご承知ください。私 たちはあなたの神々に仕えず、あなたが立てた金の像を拜むこともしません。」

この世を、サタンが掌握しています。サタンは、いろいろな偶像を立てて人が神様と会うことのできないようにしています。ですから、ダニエルと3人の同僚は、偶像をおがまないと、いのちをかけたのです。その当時、ダニエルと3人は、まだ青少年でした。それなのに、いのちをかける献身をどうしてできたのでしょうか。

神様の力を知らなければ、神の子どもであったとしても、世の中の捕虜です。ですから、私 たちは、2つのことを覚えなければなりません。1つ目、神の子ども身分です。私は三位一体の神様がともにおられる神の子どもです。そのような私には、身分と一しょに神の国の背景が与えられました。これは問題を答える機会にする奥義になります。2つ目、神の子ども権威です。現場で偶像文化を崩して、証人として立つように導かれます。

ダニエルと3人の同僚のように、問題の前で身分と権威を味わって、教会と国を生かす準備をしましょう。神様は、私のすべての問題とすべての困難が契約の旅路となる方向へ案内してくださるでしょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。私に与えられた身分と権威をもって、毎日、契約の旅路を歩んでいくレムナントになるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



書いてみよう

ダニエルの同僚であったシャデラク、メシャク、アベデ・ネゴの3人が神の子ども権威を味わって、いのちをかけた告白をしました。その告白を日本語と英語で書いて、暗唱して、私の告白にしましょう。

しかし、もしそうでなくても、
王よ、ご承知ください。



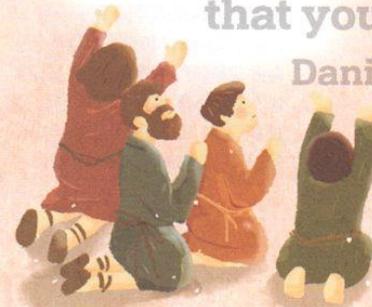
私 たちはあなたの神々に仕えず、

あなたが立てた金の像を拜むこともしません。

ダニエル 3:18 のみことば

“But if not, be it known to you,
O king, that we will not serve your gods
or worship the golden image
that you have set up.”

Daniel 3:18, ESV



きょうのでんどう

あひと 会う人

じゆんぶ 準備する資料

Blank lines for writing names and preparation materials.

22

かようび

よのなかを かいふくする すくいの ちから

使徒
2章 42節

そして、彼らは使徒たちの教えを堅く守り、交わりをし、パンを裂き、祈りをしていた。

人は生まれ落ちたそのときから、様々なものに触れ合い、そして経験して、考えて、感じながら生きていきます。そして、経験して考えて感じたことすべては脳に記録されます。繰り返す経験や考え、感覚、また強い衝撃を伴うものは、脳に刻印されます。脳に何を刻印するかは、それが良いことであっても、悪いことであっても、私たちに選ぶことはできません。私たちは自分自身の記憶を探ることはできますが、自分自身の刻印について探ることはできないのです。ですから、すべての人は神様のみことばによるいやしが必要なのです。

私たちが神様の正確な契約のみことばに集中するとき、神様はみことばを通して私の過ぎ去った幼い時期や、いま現在、また未来の私について正確にわかるようにしてください。そして、悪い影響を受けている考えと心をいやしてください。このとき、神様の契約を発見して握るならば、私のすべての経験は失敗でなく契約の旅程になります。

今日、この時間、私の考え、心を守ってくださる、みことばである神様に集中しましょう。考えが変わり、心が平安になるまことのいやしがなされるでしょう。

きょうのみことば

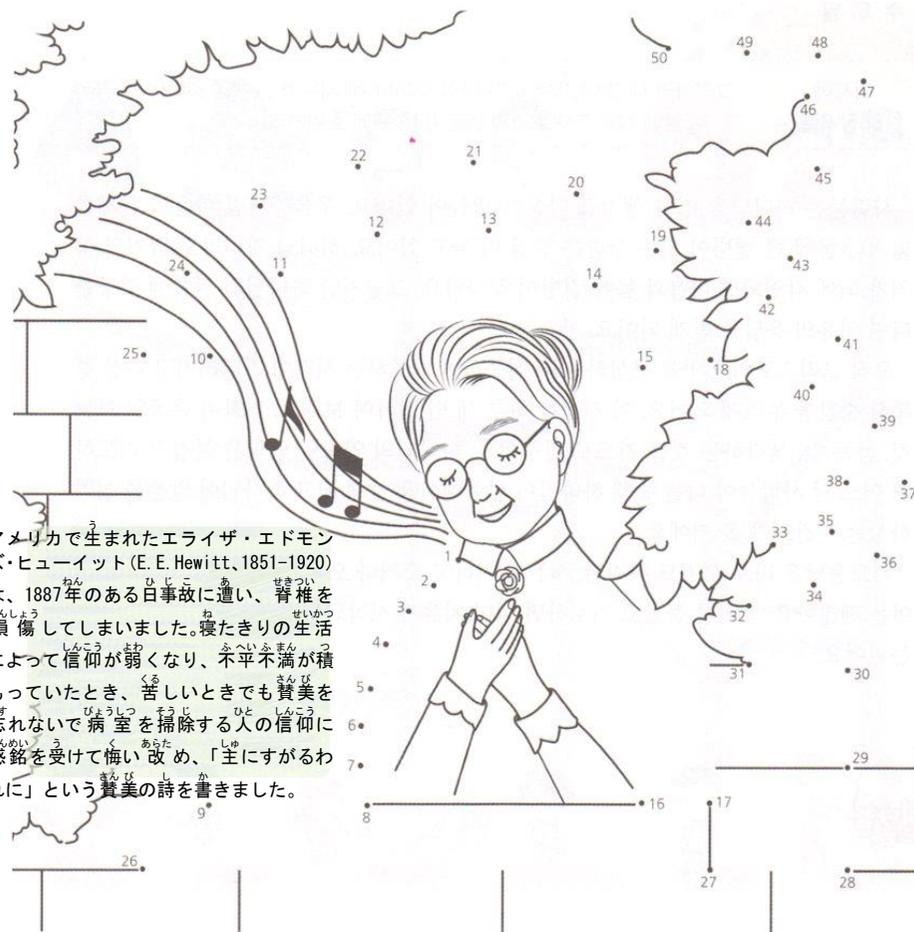
きょうのいのり

神様、ありがとうございます。私に刻印された間違った考えと心の状態をみことばでいやしてください、すべての事件は契約の旅程として導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



絵をかこう

点をつないで絵を完成させて色をぬりましょう。
神様のみことばに集中している信仰の人物ができてきます。



アメリカで生まれたエライザ・エドモンズ・ヒューイット (E. E. Hewitt, 1851-1920) は、1887年のある日事故に遭い、背椎を損傷してしまいました。寝たきりの生活によって信仰が弱くなり、不平不満が積もっていたとき、苦しいときでも賛美を忘れず病室を掃除する人の信仰に感銘を受けて悔い改め、「主にすがりなれ」という賛美の詩を書きました。

きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんぶが
準備する資料

Blank lined area for writing preparation materials.

いのりに しゅうちゅうする ときにおきる こと

イザヤ
58章 8節

そのとき、^{あかつき} 暁のようにあなたの^{ひかり} 光がさしいで、あなたの傷はすみやかにい^{きず} やされる。あなたの義はあなたの前に進み、^{まへ} 主の栄光が、あなたのしんがりと^{えいこう} なる。

人は神様を離れているので、^{かみが} 心が病んでいます。うつ病のような心の^{びょう} 問題に苦しんだり、^{もんだい} 体に大きな病気を抱え苦しむ人がますます増えていくでしょう。神の子どもでも、^{かみ} 過去の傷が脳に刻印されているならば、^{こころ} 心が病気になるります。しかし、^{かみさま} 神様のみことばに^{しゅうちゅう} 集中すれば、^{こたえ} いやされる答えを受けるようになります。

ただキリストの^{けいやく} 契約を^{もくそう} 黙想することに^{しゅうちゅう} 集中するならば、^{いの} 祈の時間が待ち遠しくて、^{しじかん} いちばん^{まどお} 幸せな瞬間を味わうことのできる時間になります。そのような時間を^い 一日3回持つと決めましょう。それとともに、^{みる} 見ること、^{きく} 聞くこと、^{かんが} 考えることのすべてを一日中^{いの} 祈りに変えましょう。神様の約束である^{けいやく} 契約を握って祈れば、ある日、^{まわ} 周りの人が私を通して神様が生きておられることを知るようになって、^{かみさま} 神様がみことばを^{じょうじゆ} 成就される時刻表になるでしょう。

祈りの^{こたえ} 答えはすぐに来ることもありますが、^{じかん} 時間が過ぎてから来ることも、また来ないこともあります。どうであってもかまわないのです。^{けいやく} 契約を握って祈るならば、^{はじ} すでにいやしが始まっていて、^{なか} インマヌエルの中にいるからです。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。神様から与えられる最高の契約であるキリストをのがすことなく、^{いの} 祈りに集中するレムナントになるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを
適用しよう

わたしが祈るとき、^{いの} キリストの^{けいやく} 契約とともに^{あじ} 味わうべき神の^こ 子どもの^{みぶん} 身分と^{けんい} 権威があります。
はしごとをつたって、この世のことを^{かみさま} 神様の^{しゆくふく} 祝福に変える神の^こ 子どもの^{かくにん} アイデンティティを確認しましょう。

きょうのでんどう

あひと
会う人

じゆんび
準備する資料



わたしの せいかつを いやしてくださる かみさま

1 ペテロ
5章 7~8節

あなたがたの悪い煩い、いっさい神にゆだねなさい。神があなたがたのことを心配してくださるからです。身を慎み、目をさましていなさい。あなたがたの敵である悪魔が、ほえたける獅子のように、食い尽くすべきものをさがし求めながら、歩き回っています。

心に傷が残れば、その傷のためにずっと間違った考えをするようになります。このような傷が脳に少しずつ積み重なっていくことで、なくなる刻印になります。その結果として起きる病気が精神問題、肉体問題です。それと同時に起きる問題があります。能力が足りなくなって無能になり、力がなくなって無気力になります。それだけでなく、人を理解する心と許す心が消えます。いま、レムナントである自分にも、このような問題があるとと思うなら、神様からの契約のみことばをしっかりと握りましょう。

1つ目、神様は神の子どもになった瞬間、すぐに権威を与えたと言われました(ヨハネ 1:12) この権威は、天の御座から与えられる、上からの力です。2つ目、イエス・キリストによって成就された福音のみことばと、成し遂げられていく契約のみことばを握るとき、神様がともにおられる力が私にあらわれます。3つ目、三位一体の神様が働いてくださるといって完ぺきな約束があります。この約束を握って、福音のみことばと、礼拝のときに受けたみことばに従っていけば、私の間違った考えの根が変わります。そして、生活がいやされた証人として立つようになります。根が変えられて、家庭、学校、教会の問題をひっくり返して生かすレムナントになるように祈りましょう。

きょうのみことば

Blank lines for writing the daily verse.

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。上から与えられた権威と力によって、ともにおられる完ぺきな三位一体の神様の働きでいやされますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



今月の悩みはなんですか。

なやんでいます



バク・ウヨン牧師夫人
わたしなやんでいます 21の伝道者の生活
17番目の質問!

神様に全気で心をささげるには
どうしたらよいのでしょうか。

神様に全気で心をささげたいと思うなんて、ほんとうにすばらしいですね。

「全心」とは、いのちをかける価値を発見した人の姿勢です。

全気で心をささげようとするなら、まず礼拝に成功しなければなりません。

私を救ってくださった神様の愛と恵みに感謝して、賛美するとき、みことばが聞こえてきて、従順な心が生まれます。また、祈る時間が集中して神様と対話する時間になると、いのちを生かす神様の働きを見たくなくて、伝道に集中するようになります。

みことばが聞こえて、みことばを信じていけることができ、みことばを握って実践することが、神様に全気で心をささげることです。全心をささげるすてきな伝道者の生活を期待しましょう!

きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

Blank grid area for writing names and preparing materials.



かみさまの しゅくふくを あじわう おくぎ

Ⅱ 歴代
33章 12～13節

しかし、悩みを身に受けたとき、彼はその神、主に嘆願し、その父祖の神の前に大いにへりくだって、神に祈ったので、神は彼の願いを聞き入れ、その切なる求めを聞いて、彼をエルサレムの彼の王国に戻された。こうして、マナセは、主こそ神であることを知った。

私は神様のおどろくべき恵みの中で神の子どもになりました。ですから、いまは神の子どもに与えられた祝福を知って、その奥義を私のこととして味わえばよいのです。聖書はその奥義と祝福について語っています。それは为什么呢。

1つ目、祈りの理由を知って祈りましょう。神様は、人を動物とは違って、霊的な存在として創造されました。ところが、生まれてからずっと、福音ではない誤った内容が私の中心に少しずつ積もってしまいました。この事実を知って、霊である神様を味わう祈りをすればよいのです。2つ目、みことば、祈り、伝道に集中しましょう。みことばは、日々の暮らしのナビゲーションです。みことばによって、神様は私を案内してくださいます。ですから、私たちは、みことばの契約を握って、絶対可能な神様の力の中のように祈るべきです。そうすれば、他の人が私を見て、神様が私とともにおられるという事実を知るようになります。3つ目、霊的な祈りシステムを作りましょう。一日の中で、神様にだけ集中する祈りの時間を作りましょう。

神様がレムナントに与えてくださった最高の祝福である祈りの奥義を味わって、現場を生かしましょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。毎日、神様に集中して、神の子どもに与えられた最高の祝福である祈りをのがさないように、霊的事実を知ることができまますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



神様の祝福を味わう方法は、私の現場に神の国が臨むことです。この祝福をとともに味わえるように、友だちに、次のページの伝道トラクトを渡しましょう。

てん みくに しょうたいじょう 天の御国の招待状

でんどう つか 伝道トラクトを作ろう

1

つぎのページを実線によって切り抜いて、表裏で貼り合わせます

2

写真のようにおきます

3

4

封筒のふたになる部分が開かないようにシールをはったらできあがり！

きょうの でんどう

あひと
会う人

じゅんび しりょう 準備する資料

かみさまからの タラント はっけん

I サムエル
16章 13節

サムエルは油の角を取り、兄弟たちの真ん中で彼に油をそそいだ。主の霊がその日以来、ダビデの上に激しく下った。サムエルは立ち上がってラマへ帰った。

私のタラントについて考えてみたことはありますか。世の中の成功者は、自分の努力もしくはまわりの人の助けによってタラントを発見して、そのタラントを育て伸ばしていくことに人生をかけて挑戦します。そして、この世の成功を手中に収めようとします。しかし、神の子どもにとってタラントとは、この世の成功とは異なる成功のための道具でなければなりません。タラントが与えられた理由が別にあるためです。

神様は、それぞれに違うタラントを与えてくださいました。そして、そのタラントで世の中を生かす福音をあかすことを望んでおられます。神様から与えられたタラントを見つけるためには、次の内容を記憶しなければなりません。

まず、霊的に最高の場へ行きましょう。みことばを聞く場、祈りの場、問題の中でもあきらめないで神様の計画を見つける場にいるということです。自分が思い描く自分でないとしても、講壇のみことばと「子どもの祈りの手帳」のみことばで答えを受けて、祈りで力を受けるようになります。このことをいつも続けていくレムナントに、神様は世の中の暗やみ文化を変えるタラントを発見できるようにしてください。そうすれば、神様から与えられるビジョンを発見して、私に与えられたタラントを通して多くの人が生かされるのを見るようになるでしょう。

今日、私を通して世界福音化が成し遂げられることを祈りながら、まずはみことばと祈りの場へ行きましょう。

きょうのみことば



きょうのいのり

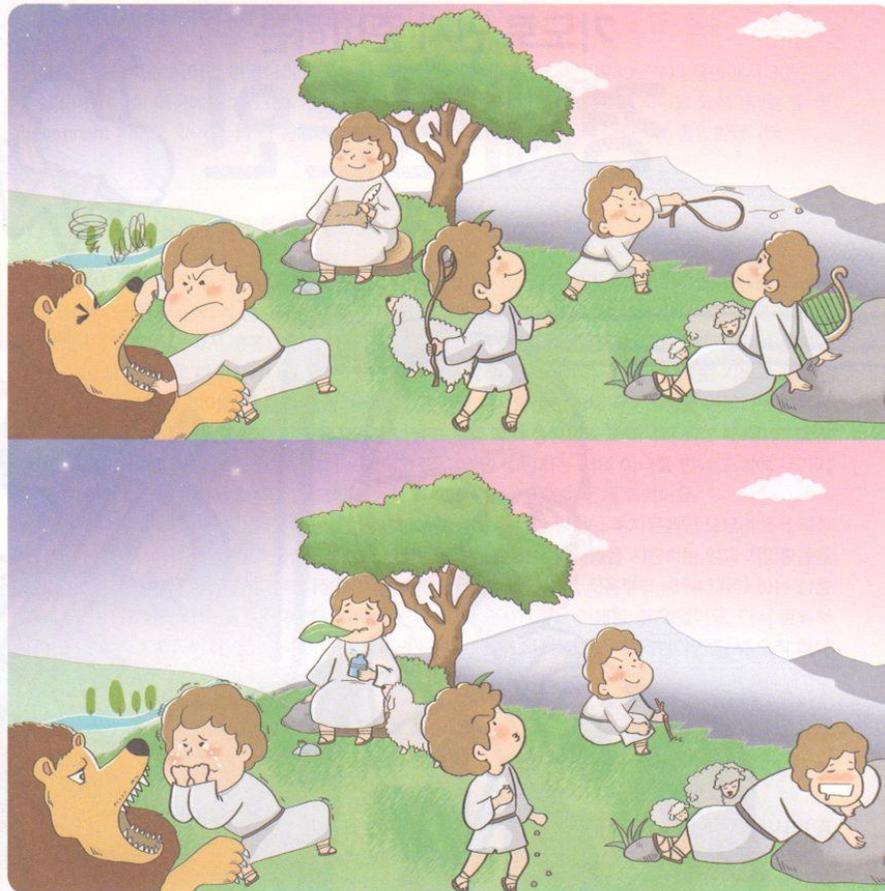
神様、ありがとうございます。いつでも神様のみことばと祈りの中にある霊的サミットとして、この世を生かすタラントを発見するように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



ちがいをさがそう

ダビデは羊飼いだったとき、ひとりであるすべての時間を神様とともにいる幸せな時にしていました。

ダビデの普段の姿の絵と、ちがう姿の絵から、ちがいを7つ見つけましょう。



きょうのでんどう

会う人

準備する資料

Blank lines for writing notes.